



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月7日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4368 URL https://fusokk.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉田 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 裕之 TEL 03-3639-6311
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無： 無
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	42,209	2.2	9,632	9.1	9,746	8.8	6,808	△2.9
2020年3月期	41,310	△1.8	8,830	△4.9	8,954	△9.1	7,014	1.9

(注) 包括利益 2021年3月期 7,517百万円 (14.2%) 2020年3月期 6,584百万円 (△3.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	191.75	—	10.8	13.4	22.8
2020年3月期	197.56	—	12.1	13.4	21.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 ー百万円 2020年3月期 ー百万円

減価償却前連結営業利益 (連結営業利益+減価償却費)

2021年3月期 14,659百万円 (9.7%) 2020年3月期 13,362百万円 (8.4%)

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	76,032	66,169	87.0	1,863.74
2020年3月期	69,222	60,289	87.1	1,698.11

(参考) 自己資本 2021年3月期 66,169百万円 2020年3月期 60,289百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	12,820	△2,620	△1,639	24,835
2020年3月期	11,936	△4,320	△1,641	16,083

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	23.00	—	23.00	46.00	1,633	23.3	2.8
2021年3月期	—	23.00	—	25.00	48.00	1,704	25.0	2.7
2022年3月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		25.5	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	23,000	13.1	5,050	9.1	5,050	12.1	3,450	11.8	97.17
通期	46,500	10.2	10,200	5.9	10,200	4.7	6,950	2.1	195.75

(参考) 減価償却前連結営業利益 (連結営業利益+減価償却費)

第2四半期 (累計) 7,200百万円 (1.2%) 通期 14,900百万円 (1.6%)

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	35,511,000株	2020年3月期	35,511,000株
2021年3月期	7,383株	2020年3月期	7,359株
2021年3月期	35,503,618株	2020年3月期	35,503,768株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	35,412	4.0	7,754	16.5	9,222	13.7	6,776	0.6
2020年3月期	34,034	△1.4	6,655	△14.0	8,113	△17.7	6,737	△8.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	190.88	—
2020年3月期	189.76	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年3月期	69,678		60,245		86.5	1,696.88		
2020年3月期	63,532		54,945		86.5	1,547.58		

(参考) 自己資本 2021年3月期 60,245百万円 2020年3月期 54,945百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況」の「(1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
5. その他	22
(1) 役員の変動	22
(2) その他	22

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する分析

①当期の概況

当連結会計年度における経済環境は、世界経済においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により大幅に落ち込みました。各国政府は大規模な経済対策を実施し、中央銀行も金融緩和により経済を強力に下支えしながら、ロックダウン等の感染症対策を実施しました。感染拡大に一定の歯止めがかかった後、社会活動の再開とともに株価が回復する等、経済回復に明るい兆しもありましたが、その後、再び感染増加に転じ、ロックダウン等の政策が繰り返され、経済的に厳しい状況が継続しました。欧米においてはワクチン接種が進展し、経済回復の期待も高まっていますが、世界的な感染症の収束は未だ見通せない状況にあります。さらに米中対立の継続、加えて海運の停滞、半導体の供給不足等の新たな課題も発生し、先行きは不透明な状況にあります。

日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大により発令された初めての緊急事態宣言下で経済活動は停滞し、景気は大幅に落ち込みました。緊急事態宣言解除後、社会活動の再開とともに各経済政策が実施され、景気の落ち込みは一旦底を打ちましたが、感染の再拡大、緊急事態宣言の再発令等の感染対策を繰り返し、社会活動の制限が継続され、インバウンド需要は消失し、個人消費や経済活動の本格的な回復は、未だ見通せない状況が続いています。

このような情勢下、当社グループは従業員の健康・安全を最優先に配慮した上で感染対策を徹底して事業の継続に注力するとともに、成長を持続するため各事業において新規設備の本格稼働への対応や供給体制の維持、強化のための原料の安定確保、設備保全、新規設備投資計画の策定等、経営基盤の一層の強化に取り組みました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、42,209百万円（前年同期比2.2%増、898百万円増）となりました。利益面では、営業利益は9,632百万円（同9.1%増、801百万円増）、経常利益は9,746百万円（同8.8%増、791百万円増）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,808百万円（同2.9%減、206百万円減）となりました。

売上高、営業利益は、後述の各セグメントの要因により増収増益となりました。経常利益は、期末にかけて円安が進行したことにより為替差損が解消し為替差益が計上されたことにより増益となり、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期の法人税等が少なかった影響により減益となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

(ライフサイエンス事業)

ライフサイエンス事業の業績は、外部顧客に対する売上高が23,418百万円（前連結会計年度比2.9%減、701百万円減）、営業利益は3,312百万円（同23.5%減、1,016百万円減）となりました。

日本においては、原料価格の低下は底を打ち上昇に転じたものの、通期では前連結会計年度に引き続き、原料価格に連動して販売価格が変動する契約となっている製品の販売単価が低下しました。加えて、飲食・宿泊等の業務向け、飲料用途等、外出自粛による経済低迷の影響を受けた業界向け製商品の販売が減少しました。また、海外子会社においては、足元では持ち直していますが、中国、米国の経済の落ち込みの影響を受けました。鹿島事業所のリンゴ酸新設備の稼働に伴いリンゴ酸の輸出は順調に増加しているものの、前述の要因により、売上高は前連結会計年度を下回りました。営業利益は、原料価格の低下によるコストダウン効果はあったものの、新規設備の稼働に伴う減価償却費の増加によるコストアップや売上高減少の影響により、前連結会計年度を下回り、減収減益となりました。

(電子材料および機能性化学品事業)

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が18,790百万円（前連結会計年度比9.3%増、1,600百万円増）、営業利益は7,645百万円（同33.0%増、1,896百万円増）となりました。

半導体市場は米中対立、半導体の供給不足等の懸念材料はあるものの、デジタル化の進展に伴うデータ量の増大によるサーバー需要の増加等により引き続き堅調に推移しました。さらに、半導体の微細化の進展に伴い、当社製品の超高純度コロイダルシリカの採用もさらに増加しています。在宅勤務の普及によるトナー需要の減少により、ナノパウダーの売上は減少しましたが、超高純度コロイダルシリカの売上が堅調に推移した結果、売上高は前連結会計年度を上回りました。営業利益は、売上高の増加、増産によるコストダウン効果により、前連結会計年度を上回り、増収増益となりました。

②今後の見通し

今後の世界経済は、欧米においてはワクチン接種が進展し経済回復が期待されます。中国においては感染を抑え込み経済成長の回復が進んでいます。しかし、全世界的には変異ウイルスの蔓延等もあり感染収束は、まだ時間がかかると思定されます。日本においては、ワクチン接種は開始されましたが、感染再拡大により緊急事態宣言の再発令が行われ、経済停滞の長期化が想定されます。米中の対立、海運の停滞、半導体供給不足等、経済の混乱要因もあり、先行きは見通せない状況にあります。

このような状況のもと、当社は従業員の健康・安全を確保したうえで、生産・販売を維持、強化し、事業継続に注力します。新型コロナウイルスの感染拡大により、影響を受けた市場もありますが、全般的には当社業績に対する影響は限定的でした。しかし、今後の動向によっては、さらに大きな影響を受ける可能性もあり、できる限り顧客とのコミュニケーションを取り早期の情報収集に努め、リスクに先行して対応します。

先行き不透明な状況ではありますが、当社グループは、新規設備の有効活用による国内外の需要取り込み、継続的なコスト削減を通じたコア事業の更なる強化、市場ニーズに適合した新規商品の開発、海外拠点を活用した海外展開、さらに新規設備投資計画を進め供給力強化に取り組めます。

この度、当社は新たに中期経営計画“FUSO VISION 2025”を策定しました。持続的な成長のため、目指すべき企業像に向けての方針を定め、新中期計画のサブテーマである『社会課題の解決に貢献するFUSOであるために』を実現し、中期経営目標の達成を目指します。詳細は当社ウェブサイトに掲載しています。

業績予想につきましては、原油価格上昇に伴う原料価格アップ、それに伴う販売価格への影響、半導体市況の予測を織り込んで、下記のとおり見込んでいます。業績予想に大きな影響が見込まれる場合、速やかに開示します。

(業績予想および当期実績比較)

	2021年3月期実績 (百万円)	2022年3月期予想 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	42,209	46,500	4,290	10.2
営業利益	9,632	10,200	567	5.9
経常利益	9,746	10,200	453	4.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,808	6,950	141	2.1

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ6,809百万円増加し、76,032百万円となりました。これは主に、償却により固定資産は減少しましたが、現金及び預金が大きく増加したためです。

負債については、前連結会計年度末に比べ929百万円増加し、9,862百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べ5,880百万円増加し、66,169百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益および減価償却費の発生により取得した資金を有形固定資産の取得、法人税等の支払、配当金の支払に充てた結果、前連結会計年度末に比べ8,752百万円増加し、24,835百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果取得した資金は、前連結会計年度に比べ883百万円増加し、12,820百万円（前連結会計年度は11,936百万円の取得）となりました。これは主に、法人税等の支払額があった一方で、税金等調整前当期純利益および減価償却費による収入が増加したためです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ1,700百万円減少し、2,620百万円（前連結会計年度は4,320百万円の使用）となりました。これは主に、定期預金の預入れによる支出、有形固定資産の取得による支出が発生したためです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度に比べ2百万円減少し、1,639百万円（前連結会計年度は1,641百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払を行ったためです。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への長期的な利益還元を経営の重要課題の一つとして考えています。利益配分の基本方針は、業績や事業計画、財務体質等を総合的に勘案し、長期にわたり安定的な配当を行うことです。

内部留保金につきましては、将来の事業成長のための設備投資および研究開発に充当していきます。

当期の年間配当金につきましては、1株につき普通配当48円（うち、中間配当23円）を予定しています。予定どおり議決されますと、当期の配当性向は、25.0%（連結）となります。

次期の年間配当金につきましては、1株につき普通配当50円（うち、中間配当25円）を予定しています。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、また海外からの資金調達の実現性が乏しいことから、会計基準につきましては日本基準を適用しています。なお、今後につきましては、国際会計基準の適用動向等を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,468,059	25,594,582
受取手形及び売掛金	10,274,938	10,546,322
有価証券	98,055	111,938
商品及び製品	6,369,281	6,390,775
仕掛品	456,399	482,774
原材料及び貯蔵品	1,282,454	1,667,693
その他	558,988	346,171
貸倒引当金	△8,635	△9,027
流動資産合計	35,499,542	45,131,230
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,799,236	20,104,833
減価償却累計額	△9,098,206	△10,081,960
建物及び構築物（純額）	10,701,029	10,022,872
機械装置及び運搬具	32,016,739	32,784,949
減価償却累計額	△21,407,576	△24,667,093
機械装置及び運搬具（純額）	10,609,162	8,117,855
土地	6,890,096	6,891,883
建設仮勘定	307,871	453,627
その他	2,894,797	3,094,377
減価償却累計額	△2,511,806	△2,656,376
その他（純額）	382,991	438,001
有形固定資産合計	28,891,152	25,924,241
無形固定資産	2,423,654	2,186,540
投資その他の資産		
投資有価証券	852,765	1,161,405
長期前払費用	40,049	225,426
繰延税金資産	1,299,544	1,113,889
退職給付に係る資産	41,634	115,077
その他	178,396	174,615
貸倒引当金	△4,000	△0
投資その他の資産合計	2,408,389	2,790,414
固定資産合計	33,723,196	30,901,196
資産合計	69,222,738	76,032,427

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,083,944	2,027,968
未払金	2,883,888	2,563,434
未払法人税等	940,857	1,588,545
賞与引当金	545,961	644,980
役員賞与引当金	83,440	54,360
修繕引当金	280,551	327,865
その他	277,924	629,105
流動負債合計	7,096,567	7,836,259
固定負債		
繰延税金負債	121,458	178,135
退職給付に係る負債	1,601,092	1,534,544
資産除去債務	8,289	8,289
長期設備関係未払金	-	196,952
その他	106,050	108,657
固定負債合計	1,836,891	2,026,579
負債合計	8,933,458	9,862,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金	4,820,722	4,820,722
利益剰余金	49,950,515	55,121,274
自己株式	△4,694	△4,771
株主資本合計	59,100,590	64,271,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	333,382	475,600
繰延ヘッジ損益	1,889	16,513
為替換算調整勘定	853,416	1,406,202
その他の包括利益累計額合計	1,188,688	1,898,315
純資産合計	60,289,279	66,169,588
負債純資産合計	69,222,738	76,032,427

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	41,310,689	42,209,380
売上原価	25,896,348	25,861,584
売上総利益	15,414,340	16,347,796
販売費及び一般管理費	6,583,801	6,715,583
営業利益	8,830,539	9,632,212
営業外収益		
受取利息	74,557	20,391
受取配当金	25,073	25,412
受取手数料	9,916	9,958
受取賃貸料	17,273	13,663
為替差益	—	45,132
その他	28,765	9,245
営業外収益合計	155,586	123,804
営業外費用		
為替差損	26,782	—
支払手数料	—	1,600
貸倒引当金繰入額	70	—
減価償却費	—	2,598
投資事業組合運用損	—	4,099
その他	4,793	1,270
営業外費用合計	31,645	9,567
経常利益	8,954,480	9,746,449
特別利益		
固定資産売却益	39	93
受取保険金	65,267	475
補助金収入	13,637	12,715
特別利益合計	78,944	13,284
特別損失		
固定資産売却損	—	3
固定資産除却損	154,698	30,166
投資有価証券評価損	2,950	—
特別損失合計	157,649	30,169
税金等調整前当期純利益	8,875,776	9,729,563
法人税、住民税及び事業税	2,426,596	2,751,606
法人税等調整額	△565,143	169,877
法人税等合計	1,861,453	2,921,483
当期純利益	7,014,323	6,808,079
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	7,014,323	6,808,079

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	7,014,323	6,808,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57,420	142,217
繰延ヘッジ損益	2,590	14,623
為替換算調整勘定	△374,640	552,785
その他の包括利益合計	△429,470	709,626
包括利益	6,584,852	7,517,706
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,584,852	7,517,706
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,334,047	4,820,722	44,573,696	△4,251	53,724,215
当期変動額					
剰余金の配当			△1,633,174		△1,633,174
親会社株主に帰属する当期純利益			7,014,323		7,014,323
自己株式の取得				△442	△442
その他			△4,330		△4,330
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	5,376,818	△442	5,376,375
当期末残高	4,334,047	4,820,722	49,950,515	△4,694	59,100,590

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	390,803	△701	1,228,057	1,618,159	－	55,342,374
当期変動額						
剰余金の配当						△1,633,174
親会社株主に帰属する当期純利益						7,014,323
自己株式の取得						△442
その他						△4,330
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△57,420	2,590	△374,640	△429,470		△429,470
当期変動額合計	△57,420	2,590	△374,640	△429,470	－	4,946,905
当期末残高	333,382	1,889	853,416	1,188,688	－	60,289,279

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,334,047	4,820,722	49,950,515	△4,694	59,100,590
当期変動額					
剰余金の配当			△1,633,166		△1,633,166
親会社株主に帰属する当期純利益			6,808,079		6,808,079
自己株式の取得				△76	△76
その他			△4,153		△4,153
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	5,170,759	△76	5,170,682
当期末残高	4,334,047	4,820,722	55,121,274	△4,771	64,271,272

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	333,382	1,889	853,416	1,188,688	—	60,289,279
当期変動額						
剰余金の配当						△1,633,166
親会社株主に帰属する当期純利益						6,808,079
自己株式の取得						△76
その他						△4,153
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	142,217	14,623	552,785	709,626		709,626
当期変動額合計	142,217	14,623	552,785	709,626	—	5,880,309
当期末残高	475,600	16,513	1,406,202	1,898,315	—	66,169,588

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	8,875,776	9,729,563
減価償却費	4,532,187	5,027,035
固定資産除却損	154,698	30,166
貸倒引当金の増減額(△は減少)	691	228
賞与引当金の増減額(△は減少)	46,933	96,851
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	15,440	△29,080
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△17,672	△140,105
修繕引当金の増減額(△は減少)	11,701	47,314
受取利息及び受取配当金	△99,631	△45,804
為替差損益(△は益)	36,456	△51,553
投資事業組合運用損益(△は益)	—	4,099
固定資産売却損益(△は益)	△39	△90
投資有価証券評価損	2,950	—
受取保険金	△65,267	△475
補助金収入	△13,637	△12,715
売上債権の増減額(△は増加)	521,451	△154,518
たな卸資産の増減額(△は増加)	△172,953	△271,816
未払金の増減額(△は減少)	△47,757	212,662
仕入債務の増減額(△は減少)	214,905	△82,539
その他	161,284	504,537
小計	14,157,517	14,863,760
利息及び配当金の受取額	97,206	51,760
保険金の受取額	65,267	475
補助金の受取額	13,637	12,715
法人税等の支払額	△2,396,721	△2,108,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,936,908	12,820,551
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△399,841	△1,046,504
定期預金の払戻による収入	641,921	723,358
有価証券の取得による支出	△336,150	△214,241
有価証券の売却による収入	338,402	202,574
有形固定資産の取得による支出	△3,800,779	△1,817,592
有形固定資産の売却による収入	885	111
無形固定資産の取得による支出	△733,561	△396,574
投資有価証券の取得による支出	△10,241	△58,413
長期貸付金の回収による収入	51	59
その他	△21,285	△12,797
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,320,598	△2,620,018

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△7,771	△5,650
自己株式の取得による支出	△442	△76
配当金の支払額	△1,633,264	△1,633,337
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,641,478	△1,639,065
現金及び現金同等物に係る換算差額	△115,465	191,475
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	5,859,365	8,752,942
現金及び現金同等物の期首残高	10,223,662	16,083,028
現金及び現金同等物の期末残高	16,083,028	24,835,971

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸、無水マレイン酸、フマル酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	24,120,684	17,190,005	41,310,689	—	41,310,689
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	—	—	—	—
計	24,120,684	17,190,005	41,310,689	—	41,310,689
セグメント利益	4,328,711	5,748,979	10,077,691	△1,247,151	8,830,539
セグメント資産	28,152,326	24,633,378	52,785,704	16,437,034	69,222,738
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	802,370	3,710,789	4,513,160	19,026	4,532,187
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額 (注) 4	3,015,884	1,485,291	4,501,176	102,003	4,603,180

(注) 1. ・セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△1,247,151千円です。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産16,437,034千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費19,026千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産102,003千円が含まれています。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

Ⅱ 当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社は、製商品・サービス別に事業部を置き、それぞれの事業部で、取扱い製商品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品・サービス別のセグメントから構成されており、「ライフサイエンス事業」および「電子材料および機能性化学品事業」の2つを報告セグメントとしています。

「ライフサイエンス事業」は、リンゴ酸、クエン酸、その他果実酸、食添製剤、グルコン酸、無水マレイン酸、フマル酸等の製造・販売を行っています。「電子材料および機能性化学品事業」は、超高純度コロイダルシリカ等の製造・販売および樹脂添加剤、ファインケミカル等の販売を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表と同一です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

セグメント間の内部収益および振替高は市場実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	23,418,822	18,790,558	42,209,380	—	42,209,380
セグメント間の内部売上高又は振 替高	—	222	222	△222	—
計	23,418,822	18,790,780	42,209,603	△222	42,209,380
セグメント利益	3,312,263	7,645,207	10,957,470	△1,325,257	9,632,212
セグメント資産	27,496,531	22,620,848	50,117,379	25,915,048	76,032,427
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	1,645,141	3,353,117	4,998,258	28,776	5,027,035
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の 増加額 (注) 4	914,692	609,516	1,524,208	366,156	1,890,364

(注) 1. ・セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用△1,325,260千円、その他2千円です。

・セグメント資産の調整額には、提出会社における余資運用資金（現金及び預金等）、長期投資資金（投資有価証券等）および管理部門に係る資産25,915,048千円が含まれています。

・減価償却費の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る減価償却費28,776千円が含まれています。

・有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額には、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門が取得した有形固定資産及び無形固定資産366,156千円が含まれています。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3. 減価償却費には、長期前払費用に係る償却額が含まれています。

4. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額には、長期前払費用の増加額が含まれています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,698.11円	1,863.74円
1株当たり当期純利益金額	197.56円	191.75円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	7,014,323	6,808,079
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	7,014,323	6,808,079
期中平均株式数（株）	35,503,768	35,503,618

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,715,086	21,865,360
受取手形	179,566	—
売掛金	8,921,417	9,286,190
商品及び製品	5,031,953	4,819,353
仕掛品	408,154	425,103
原材料及び貯蔵品	683,510	895,674
前渡金	18,397	—
その他	984,425	388,759
貸倒引当金	△920	△939
流動資産合計	28,941,592	37,679,503
固定資産		
有形固定資産		
建物	7,981,350	7,592,257
構築物	1,588,772	1,319,526
機械及び装置	9,714,564	7,087,045
車両運搬具	166	16,307
工具、器具及び備品	208,880	280,026
土地	6,787,206	6,787,206
リース資産	26,171	20,770
建設仮勘定	147,958	379,324
有形固定資産合計	26,455,069	23,482,463
無形固定資産		
2,261,859		2,012,762
投資その他の資産		
投資有価証券	852,765	1,161,405
関係会社株式	2,030,037	2,269,307
出資金	14,373	14,373
関係会社出資金	1,145,699	1,145,699
繰延税金資産	1,624,293	1,460,742
その他	211,170	451,768
貸倒引当金	△4,000	△0
投資その他の資産合計	5,874,339	6,503,298
固定資産合計	34,591,269	31,998,524
資産合計	63,532,862	69,678,027

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	58,284	4,164
買掛金	2,155,811	2,166,701
未払金	2,711,655	2,350,947
未払費用	161,122	170,466
未払法人税等	829,036	1,480,272
賞与引当金	518,244	615,422
役員賞与引当金	83,440	54,360
修繕引当金	280,551	327,865
その他	75,946	415,919
流動負債合計	6,874,093	7,586,118
固定負債		
退職給付引当金	1,599,384	1,532,376
長期設備関係未払金	—	196,952
その他	114,340	116,947
固定負債合計	1,713,725	1,846,275
負債合計	8,587,818	9,432,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,334,047	4,334,047
資本剰余金		
資本準備金	4,820,722	4,820,722
資本剰余金合計	4,820,722	4,820,722
利益剰余金		
利益準備金	103,680	103,680
その他利益剰余金		
圧縮積立金	94,119	89,309
別途積立金	8,233,979	8,233,979
繰越利益剰余金	37,027,917	42,176,552
利益剰余金合計	45,459,696	50,603,520
自己株式	△4,694	△4,771
株主資本合計	54,609,771	59,753,519
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	333,382	475,600
繰延ヘッジ損益	1,889	16,513
評価・換算差額等合計	335,272	492,113
純資産合計	54,945,044	60,245,633
負債純資産合計	63,532,862	69,678,027

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	34,034,424	35,412,744
売上原価	21,969,287	22,105,219
売上総利益	12,065,136	13,307,525
販売費及び一般管理費	5,409,333	5,553,394
営業利益	6,655,803	7,754,130
営業外収益		
受取利息及び配当金	1,418,384	1,241,119
受取手数料	87,021	78,900
為替差益	—	146,080
その他	10,562	8,593
営業外収益合計	1,515,969	1,474,694
営業外費用		
支払手数料	—	1,600
為替差損	57,946	—
投資事業組合運用損	—	4,099
その他	370	731
営業外費用合計	58,317	6,431
経常利益	8,113,455	9,222,393
特別利益		
補助金収入	13,637	300
受取保険金	65,267	—
特別利益合計	78,905	300
特別損失		
固定資産除却損	145,902	23,702
投資有価証券評価損	2,950	—
特別損失合計	148,852	23,702
税引前当期純利益	8,043,508	9,198,991
法人税、住民税及び事業税	1,911,000	2,327,000
法人税等調整額	△605,000	95,000
法人税等合計	1,306,000	2,422,000
当期純利益	6,737,508	6,776,991

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	97,302	8,233,979	31,920,400	40,355,362
当期変動額								
剰余金の配当							△1,633,174	△1,633,174
当期純利益							6,737,508	6,737,508
自己株式の取得								
圧縮積立金の積立					1,601		△1,601	—
圧縮積立金の取崩					△4,783		4,783	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）								
当期変動額合計	—	—	—	—	△3,182	—	5,107,516	5,104,334
当期末残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	94,119	8,233,979	37,027,917	45,459,696

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△4,251	49,505,880	390,803	△701	390,102	49,895,982
当期変動額						
剰余金の配当		△1,633,174				△1,633,174
当期純利益		6,737,508				6,737,508
自己株式の取得	△442	△442				△442
圧縮積立金の積立		—				—
圧縮積立金の取崩		—				—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）			△57,420	2,590	△54,829	△54,829
当期変動額合計	△442	5,103,891	△57,420	2,590	△54,829	5,049,061
当期末残高	△4,694	54,609,771	333,382	1,889	335,272	54,945,044

当事業年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
				圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	94,119	8,233,979	37,027,917	45,459,696
当期変動額								
剰余金の配当							△1,633,166	△1,633,166
当期純利益							6,776,991	6,776,991
自己株式の取得								
圧縮積立金の積立								
圧縮積立金の取崩					△4,810		4,810	－
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	△4,810	－	5,148,634	5,143,824
当期末残高	4,334,047	4,820,722	4,820,722	103,680	89,309	8,233,979	42,176,552	50,603,520

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△4,694	54,609,771	333,382	1,889	335,272	54,945,044
当期変動額						
剰余金の配当		△1,633,166				△1,633,166
当期純利益		6,776,991				6,776,991
自己株式の取得	△76	△76				△76
圧縮積立金の積立						
圧縮積立金の取崩		－				－
株主資本以外の項目の当期変動 額（純額）			142,217	14,623	156,841	156,841
当期変動額合計	△76	5,143,747	142,217	14,623	156,841	5,300,589
当期末残高	△4,771	59,753,519	475,600	16,513	492,113	60,245,633

5. その他

(1) 役員の変動

2021年4月12日に公表しました「役員の変動および主要人事に関するお知らせ」から変更ありません。

(2) その他

該当事項はありません。